

公所名	工事名	受注者名	頁
<b>土木工事部門</b>			
東青	青森港改修（施改補助）フェリー大橋橋梁補修工事	志田内海(株)	4
	駒込ダム仮設備ヤード整備工事	(株)大坂組	5
	青森田代十和田線橋梁補修（上駒込橋）工事	(株)大坂組	6
	国道280号橋梁補修（翌檜大橋）工事	志田内海(株)	7
	川部区域急傾斜地崩壊対策工事	(株)澤田建設	8
中南	3・4・20号紺屋町野田線道路改築工事	丸勘建設(株)	10
	前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）工事	(株)中幸建設	11
	小国沢第3号大規模特定通常砂防工事	高樋建設(株)	12
	虹貝新田区域急傾斜地崩壊対策工事	(株)乗田建設	13
	北久渡寺南沢通常砂防工事	嶽開発(株)	14
三八	八戸環状線道路改良工事	(株)田名部組	16
	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事	穂積建設工業(株)	17
	国道454号交通安全施設整備工事	(株)村下建設工業	18
	馬淵川広域河川改修（関根川原地区）工事	(株)山田組	19
	八戸港改修（施改補助）河原木2号栈橋補修工事	北日本海事興業(株)	20
西北	五所川原黒石線道路改良工事	齋勝建設(株)	22
	岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事	(株)ストコネ	23
	国道101号橋梁架替（黒崎橋）工事	(株)三浦建設	24
	金木川広域河川改修（加速化対策）工事	(株)今与建設	25
	十川総合流域防災(加速化対策)工事	齋勝建設(株)	26
上北	折茂上北町停車場線橋梁架替（小菩提寺橋）工事	笹倉建設(株)	28
	国道338号橋梁補修（二又橋）工事	(株)鳥山土木工業	29
	国道279号舗装新設（南BP）工事	上北建設(株)	30
	東北横浜線道路改良工事	附田建設(株)	31
	赤川広域河川改修工事	(株)升澤組	32
下北	烏沢海岸侵食対策工事	磯沼建設(株)	34
	国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事	(株)熊谷建設工業	35
	国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事	広田建設(株)	36
	国道338号道路災害復旧工事	山内土木(株)	37
	国道338号道路災害防除工事	細川建設(株)	38
八工水	送水管線制水弁新設工事	寺下建設(株)	40
<b>建築工事部門</b>			
東青	県営住宅（バイサイド柳川）C棟外壁その他改修工事	北斗建設(株)	42
八工水	電気棟新築工事	穂積建設工業(株)	43



土木工事部門  
東青県土整備事務所

(5 工事)

# 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	青森港改修（施改補助）フェリー大橋橋梁補修工事		
受注者名	志田内海株式会社		
工事場所	青森市新田地内	請負代金額	100,331,000円
工期	令和6年3月11日～令和6年11月29日	成績評定点	87点
完成年月日	令和6年11月14日	推薦公所	青森県東青県土整備事務所 青森港管理所
主任（監理）技術者	齊藤 誉亨	総括監督員	沼田 貴之
工事内容	橋梁補修工 N=1式	主任監督員	小野 健二
		監督員	櫻庭 嗣大

## 推薦理由

本工事は、青森港臨港道路1号線のフェリー大橋の橋梁補修工事のうち、上部工のPCケーブル補修、支承補修及び断面修復・表面被覆、下部工の断面修復・ひび割れ補修等を実施し、橋梁の長寿命化を図ったものである。

現場周辺には住宅、商社及び商業施設等が並んでいるため、施工にあたっては周辺環境に十分配慮して工事を進める必要があるとともに、新技術を活用する工種が多かったことから、事前調査や下請専門業者との協議調整を入念に行った施工計画を立案・検討し、きめ細やかな施工を行い、苦情や事故もなく工事を完成させたものである。

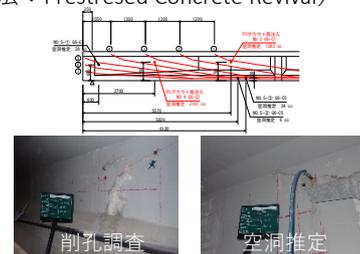
本工事において、PCケーブル補修（PC-Rev工法）では、PCケーブルに沿った主桁ひび割れ状態により削孔調査及び空洞推定をきめ細やかに実施し、グラウト充填不足を確実に把握し再注入を行った。また、支承補修（K-PRO工法）では、独自の作業管理シートにより各工程の施工管理や気象条件等を徹底管理し、高品質な施工を実現した。

以上、「工事等に関し新技術を活用するとともに、工事成績が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

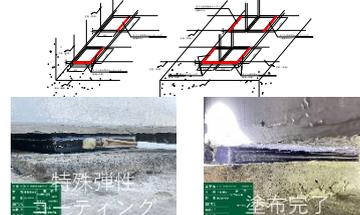
## 工事写真等



### ◎PCケーブル補修（PC-Rev工法：Prestressed Concrete Revival）



### ◎支承補修（K-PRO工法：オゾン劣化防止コーティング工法）



## 受賞コメント

この度は、県土整備部優良工事表彰という大変栄誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりまして、ご指導の他、迅速な協議に応じていただきました監督職員の皆様、ご協力くださいました関係者の皆様に深く感謝するとともに、心から御礼申し上げます。

本工事では、新技術を積極的に活用し創意工夫に努め、高品質な施工を心掛けたと共に、隣接する住宅や商業施設への騒音対策を重点的に行い、周辺環境に十分配慮しました。結果、弊社スローガンである「共存できる社会を目指して」を体現でき、評価までいただいたことは、弊社社員一同の喜びとともに大変大きな励みとなりました。

今後もより一層、高品質で環境に配慮した施工を目指していきたいと考えておりますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長  
秋田 正孝



監理技術者  
齊藤 誉亨

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	駒込ダム仮設備ヤード整備工事		
受注者名	株式会社大坂組		
工事場所	青森市大字駒込地内	請負代金額	237,314,000円
工期	令和6年4月10日～令和6年12月10日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年11月18日	推薦公所	青森県東青森県土整備事務所
主任（監理）技術者	吉崎 考	総括監督員	藤田 貴志
工事内容	掘削工 N=1式 路体盛土工 N=1式 地盤改良工 N=1式	主任監督員	中村 匠
		監督員	肥後 和久

## 推薦理由

本工事は、駒込ダムの本体コンクリート打設に向けて、ダムコンクリートの製造設備の設置やコンクリート骨材を貯蓄する仮設備ヤードを造成する工事である。

工事は、掘削33,300m<sup>3</sup>、掘削土の粒径処理後に自走式土質改良機を用いた石灰改良を行った上で30,900m<sup>3</sup>盛土し、仮設備ヤード21,000m<sup>2</sup>、道路2,300m<sup>2</sup>、コンクリート製造設備の設置個所2,000m<sup>2</sup>の造成を行った。

当該工事場所は、雪解けが遅く、冠雪時期が早く、実施工期間が約6ヶ月と厳しい条件下にあるものの、掘削と盛土にICT建機を積極的に利用したこと、新型の3次元計測機器を採用することで現場作業の効率化と省力化を図ったことで、出来形の精度の向上はもとより、工事全体の週休2日の確保した上で、工期の1ヶ月前に工事を完成させた。

以上のことから、困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ優れた成果をあげたもの、「工事に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部長優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。この度の受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様はじめ、工事にご協力いただきました関係各位の皆様に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

冬の足音に追われながら、厳しい条件下で品質を確保する必要がありました。そんな中、本工事が無事完了できた事により、ICT施工の効果＝高効率＆高品質を証明できたのではないかと考えます。今回の受賞を励みとし、社員一同、地域社会の発展により一層の貢献ができる会社を目指し頑張りたいと思いますので、今後とも監督職員の皆様をはじめ、関係各位の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
大坂 憲一



監理技術者  
吉崎 考

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	青森田代十和田線橋梁補修（上駒込橋）工事			
受注者名	株式会社大坂組			
工事場所	青森市大字駒込地内	請負代金額	79,090,000円	
工期	令和6年6月5日～令和6年12月10日	成績評定点	86点	
完成年月日	令和6年11月29日	推薦公所	青森県東青森県土整備事務所	
主任（監理）技術者	崎本 孝史	総括監督員	猪股 陽	
工事内容	擁壁工 N=1式	橋梁付属物工 N=1式	主任監督員	黒滝 年昭
	橋梁補修工 N=1式	主桁補強工 N=1式	監督員	飯田 芳子
	構造物撤去工N=1式	仮設工 N=1式		

## 推薦理由

本工事は、十和田八幡平国立公園内の小川に架かる青森田代十和田線「上駒込橋」の橋梁補修・補強（支取替工、主桁補強工、断面修復工、根継工、現場打ち擁壁工等）を実施した工事である。

架橋位置が山間部の河川であり、鉄砲水の発生の可能性があることや水衝部であることから、仮設構造物の流出や不稼働日数が増加する懸念があった。このため施工方法を再検討し、枠組み足場から吊り足場及び単管足場への変更や主桁補強鋼材の板厚変更によるベントの廃止を提案・実施したこと等により、過酷な条件下でありながら工期内に安全に工事を完了させた。

また、老朽化の著しいコンクリート部材の詳細調査や施工範囲特定のための工夫、コンクリートの使用材料・打設・養生に関する工夫、鉄筋の防錆処理、施工性向上のための工夫（主桁補強鋼板へのスペーサー取付）等により高品質の施工を実現した。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様はじめ、工事に協力していただきました関係各位の皆様に対し心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は過酷な自然環境下での施工でしたが安全管理・施工方法を工夫し無事故で工事を終えることが出来ました。

今回の受賞に恥じぬよう今後とも、より一層安全および品質面の改善と向上に努め、地域会社に貢献できるよう精進してまいりますので、関係各位の皆様にはご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
大坂 憲一



監理技術者  
崎本 孝史

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道280号橋梁補修（翌檜大橋）工事			
受注者名	志田内海株式会社			
工事場所	東津軽郡外ヶ浜町大字三厩東町地内	請負代金額	83,919,000円	
工期	令和5年8月9日～令和6年7月31日	成績評定点	85点	
完成年月日	令和6年7月18日	推薦公所	青森県東青県土整備事務所	
主任（監理）技術者	稲葉 豊	総括監督員	猪股 陽	
工事内容	融雪設備工 N=1式	床版防水工 N=1式	主任監督員	黒滝 年昭
	舗装工 N=1式	区画線工 N=1式	監督員	小川 潮美
	構造物撤去工 N=1式	仮設工 N=1式		

## 推薦理由

本工事は、国道280号「翌檜大橋」の橋梁補強・補修を行う工事であり、増川川の河口に位置し降雨による増水や津軽海峡の波浪の影響を受ける等、厳しい自然環境下での施工を余儀なくされた。

施工に際しては、工事の進捗が天候・海象に大きく左右されることから、地区のピンポイント気象予報の取得や過去の気象調査・聞き取り等に基づく締切方法の変更（大型土のうと鋼矢板の配置変更）、既設構造物（突堤）の試掘調査による土留方法の変更等、事前の綿密な調査により厳しい自然環境の克服に努め、安全に工事を完成させた。

また、仮設工の変更に伴う工程の遅れを防止するため、橋脚の調査を高所作業車により行い、現地盤より上の橋脚補修（ひび割れ補修・断面修復）や落橋防止装置のアンカー削孔は1次足場を設置して行う等の工程管理の工夫が見られた。

以上「困難な自然的、社会的条件を克服して工事を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



着工前



湧水状況



鋼矢板による土留め



山留状況



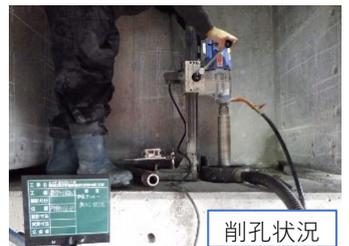
完成



床掘完了



1次足場



削孔状況

## 受賞コメント

この度、青森県県土整備部優良工事表彰という栄誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたりまして、ご指導の他、迅速な協議に応じていただきました監督職員の皆様、ご協力いただきました関係者の皆様に深く感謝するとともに、心から御礼申し上げます。

弊社は「共存できる社会を目指して」をスローガンに掲げ、高品質で環境に優しい施工を目指しております。受賞にあたりその点も評価していただいた事は弊社社員一同のたいへん大きな励みとなります。

今後もより一層、高品質で環境に配慮した施工を目指していきたいと考えておりますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長  
秋田 正孝主任技術者  
稲葉 豊

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	川部区域急傾斜地崩壊対策工事		
受注者名	株式会社澤田建設		
工事場所	青森市大字野沢地内	請負代金額	87,208,000円
工期	令和6年3月5日～令和6年12月20日	成績評定点	83点
完成年月日	令和6年12月10日	推薦公所	青森県東青森県土整備事務所
主任（監理）技術者	小山内 龍治	総括監督員	笠井 太志
工事内容	法枠工 A=1,252㎡ 雪崩予防杭工 N=160基 待受式擁壁工 L=7.7m	主任監督員	佐々木 大輔
		監督員	竹谷 俊

## 推薦理由

本工事は、青森市大字野沢地内の人家及び避難路を守る為に実施した斜面高30m～45mの長大斜面における急傾斜地崩壊対策工事である。

工事着手前に崩落土が斜面高さ10m以上で確認され、ロングバックホウでの掘削が届かないことが判明したことから、セーフティークライマー工法を採用し、高所無人掘削機(ケンファイター)により施工を行った。

急斜面での重機使用における滑落及び落下事故を防止し、人力作業による危険作業を極力軽減する事に努め、労働災害を発生させることなく工事を完成させた。

以上、「工事に關し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部長優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



着手前



完成



掘削作業



掘削作業



伐根状況



修正状況

## 受賞コメント

この度、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。この度の受賞にあたり、ご指導頂いた監督職員の皆様方、ご協力頂いた関係者の皆様方に心より感謝と御礼申し上げます。

本工事は、斜面崩壊対策工事として施工に携わりましたが、現場において崩落土が確認され、その処置について、二次災害を考慮し、安全性を踏まえた新工法（SCM工法）を活用して対処し、工事完了した事をご評価頂き、大変うれしく思います。

今後とも受賞を励みに、より一層工事に係わる施工管理、安全管理、品質管理の向上に努め地域社会に貢献して参りたいと思っておりますので、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長  
工藤 一也主任技術者  
小山内 龍治

土木工事部門  
中南県土整備事務所

(5 工事)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	3・4・20号紺屋町野田線道路改築工事		
受注者名	丸勘建設株式会社		
工事場所	弘前市大字亀甲町地内	請負代金額	111,375,000 円
工期	令和6年3月12日～令和7年1月31日	成績評定点	87 点
完成年月日	令和6年12月20日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	相澤 省吾	総括監督員	根川 徹
工事内容	道路改良 L=168.7 m	主任監督員	藤田 智史
	排水構造物工 1式、舗装工 1式 縁石工 1式、道路附属施設工 1式	監督員	舘山 恵実

## 推薦理由

本工事は、都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線において、歩道整備及び流雪溝の更新を行ったものである。

当該工事箇所は、観光名所である弘前公園に隣接し、また住宅街のそばであることから、朝夕の通勤時間帯に交通が輻輳するほか、沿道にはパン屋や理容室などが店を構え、車両の出入りが多い箇所であった。そして、本工事に合わせて電柱の移設、水道管の移設、信号機の移設が行われ、それらの工事との調整が必要であった。特に信号機移設においては、信号柱の移設箇所について、隣接地の住民との調整が整わず、急遽、照明柱を多目的柱に設計変更し、設置する柱の本数を減らすなどの工夫を行った。さらに、それらの位置を踏まえた流雪溝の敷設位置を決定するなど、構造物の設置位置については受発注者が協力し、何度も検討を行った。それらの困難にも関わらず、流雪溝を使用する積雪期に間に合うよう工事を完成させた。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

【起点側】



【終点側】



【隣接店舗への配慮】



【完成】



【完成】



【連絡協議会 筆頭】



## 受賞コメント

この度は栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。

本工事は歩道整備及び流雪溝の更新工事ではありますが、電柱・水道管・信号機等市民生活に欠かせないライフラインの移設も生じることから、幾度となく統合・多目的使用等について協議し、地域住民や弘前市民の皆様の期待に応えることを目標とし施工してまいりました。監督職員の適切なお指導、工事に携わった関係者のご協力の下、無事、流雪溝を使用する積雪期前に完成することが出来たことに感謝いたします。

今回の表彰を励みとし、弊社のスローガンである「信頼と実績を未来へ向けて」をモットーに、今後も技術力向上に向けさらに精進してまいります。



代表取締役  
一戸 利光  
(イチノヘ トシミツ)



主任技術者  
相澤 省吾  
(アイザワ ショウゴ)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）工事		
受注者名	株式会社 中幸建設		
工事場所	南津軽郡藤崎町大字藤崎地内	請負代金額	269,984,000
工期	令和5年6月20日 ～ 令和7年3月31日	成績評定点	86点
完成年月日	令和7年3月24日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	宮澤 一彦	総括監督員	総括主幹 根川 徹
工事内容	PC橋脚工 N=1式	主任監督員	主 査 藤田 智史
		監督員	主 査 對馬 卓也

## 推薦理由

本工事は、一般県道前坂藤崎線のバイパス整備に伴い新橋を架設する事業において、3基の橋脚のうち1基の基礎杭を打設する工事である。

安全管理への取組みとして、河川増水時の避難を促すため水位警告回転灯及び仮量水標を設置した。また、工事用道路設置・撤去のため敷き鉄板を積み込みする際にバックホウにマグネットのアタッチメントを取付け、玉掛け及び玉外し時の事故を防止した。この取組みは人員削減効果もあり、工事全体の省力化にもつながった。工程管理に関する取組みとして、場所打ち杭工に発生する残土が水分を多く含み、そのままの状態では積込み運搬が出来ず、冬期の施工であったため抜気も困難であったことから、泥土改良剤を使用し、残土の場外搬出を行った。その他、場所打ち杭の施工時に想定した地層が確認できず、杭基礎の長さ等の設計変更を余儀なくされたが、工程を調整し工期に遅れることなく、工事を完成させた。

以上の取組みが評価され、「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

【 完 成 】



【 仮設工 仮締切鋼矢板打込み】



【 RC橋脚工 場所打ち杭工】



【 仮設工 仮締切大型土のう設置】



【 準備工 機械除草】



## 受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜る事となり、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに協力頂いた関係各位の方々及び近隣住民の方々には心から感謝とお礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとして、今後も更なる品質管理・安全管理・施工管理技術の向上を目指し地域社会の発展に貢献できるよう、精進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



代表取締役社長  
工藤 ゆかり



監理技術者  
宮澤 一彦

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	小国沢第3号大規模特定通常砂防工事		
受注者名	高樋建設株式会社		
工事場所	平川市小国地内	請負代金額	101,563,000円
工期	令和6年4月10日～令和6年12月11日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年12月9日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	古川 靖敏	総括監督員	宮下 義史
工事内容	砂防土工1式、コンクリート堰堤工1式、仮設工1式	主任監督員	三橋 和宜
		監督員	三浦 和也

## 推薦理由

本工事は、平川市小国にある土石流危険渓流小国沢に砂防堰堤を建設するものであり、当該堰堤の基礎部が脆弱な地盤であるため、浅層混合処理工法（掘削土にセメントミルクを添加し攪拌する地盤改良工法）による地盤改良を行う計画としていた。

地盤改良に伴う現地床掘を行ったところ、湧水の発生が著しく、当初計画の浅層混合処理工法では、施工と品質の確保が困難な状況であった。このため、湧水の影響を受けにくいエルニード工法（掘削土に粉体セメントと水を別々に投入する工法。湧水が多くても加水量を調節することにより、品質の確保が可能）を受注者から提案され、これを承認して工法変更を行った。

これにより、浅層混合処理工法に必要であったスラリープラントのヤード設置が不要となったことから、左岸側の地盤改良と右岸側の本堤コンクリート打設の同時施工を実施し、作業の進捗を早めることで工期内に工事を完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげた」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

## 完成



地盤改良部の湧水状況



湧水箇所での地盤改良施工状況



コンクリート堰堤と地盤改良の同時施工状況



地盤改良工完了全景



## 受賞コメント

この度は、栄誉ある県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

これもひとえに監督職員および関係各所によるご指導により、無事に無事故無災害で完成することが出来ましたこととございます。

この栄えある機会を基に、さらに切磋琢磨して、よりいっそうの技術向上を図ってまいります所存でございますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

取締役社長  
高樋 治主任技術者  
古川 靖敏

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	虹貝新田区域急傾斜地崩壊対策工事		
受注者名	株式会社乗田建設		
工事場所	南津軽郡大鰐町大字虹貝地内	請負代金額	59,774,000円
工期	令和6年3月20日～令和7年3月20日	成績評定点	82点
完成年月日	令和7年3月19日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	葛西 啓児	総括監督員	宮下 義史
工事内容	砂防土工 N=1式、法面工 N=1式、人家保全柵工 N=1式、山腹水路工 N=1式	主任監督員	三橋 和宜
		監督員	三浦 和也

## 推薦理由

本工事は、大鰐町虹貝新田区域における急傾斜地崩壊対策工事であり、斜面を補強土植生法砕工で補強し、斜面上部に排水構造物、斜面下部に人家保全柵を築造するものである。

今回の施工箇所は斜面下部が家屋に近接しており、地形的に不利な場所での施工であったが、作業スペースに合わせた掘削機械の選定や、小割ブレーカアタッチメントを使用する等、工夫をしながら施工を行うとともに仮設防護柵に防音シートを二重に貼り付ける等、騒音対策にも配慮しながら施工を行っていた。

また、クレーン等荷揚げ機械の進入が困難であるため、斜面上部への資材運搬に簡易索道を設置し材料運搬を行う等、不利な自然的条件を克服し工事を完成させた。

以上のことから、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

【着工前】



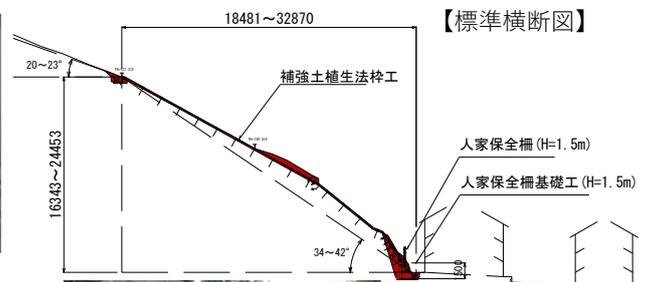
【岩盤掘削状況】



【完成】



【簡易索道による資材運搬】



【標準横断面図】



【防音シート貼付状況】

## 受賞コメント

この度は、栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

今回の工事は、地形的に非常に困難な場所でありましたが、監督職員の皆様による御指導のほか、工事関係者や地域住民の皆様の御協力により、無事故無災害で完工できたことを心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みに、今後とも安全第一を念頭に、更なる品質・技術力の向上に励み、地域社会の発展に寄与できるよう社員一同精進して参ります。今後とも御指導・御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役  
須藤 幸喜主任技術者  
葛西 啓児

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	北久渡寺南沢通常砂防工事		
受注者名	嶽開発株式会社		
工事場所	弘前市大字坂元地内	請負代金額	26,774,000円
工期	令和6年9月11日から令和7年3月24日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月24日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	相馬 克哉	総括監督員	宮下 義史
工事内容	施工延長L=86.1m 砂防土工1式、流路護岸工1式、床固工1式、仮設工1式	主任監督員	三橋 和宜
		監督員	木村 賢吾

## 推薦理由

本工事は、弘前市大字坂元地内の土石流危険溪流である北久渡寺南沢において、人家、県道、市道等を土石流災害からの被害を未然に防ぐため、砂防施設の溪流保全工・床固垂直壁・側壁護岸を施工したものである。

当該工事は施工延長全体が現場打ちコンクリートによる構造物で、当該年度は特に冬期間の豪雪による施工性の低下や品質確保が困難な状況であったが、綿密な現場内除雪（機械・人力）で克服すると共に、低温による品質低下が懸念された寒中コンクリートを任意で全面仮囲い・ジェットヒーターによる給熱養生を実施し、品質確保に努めた。また通期における週休2日（4週8休）を確保して、無事故で工事を完遂させた。

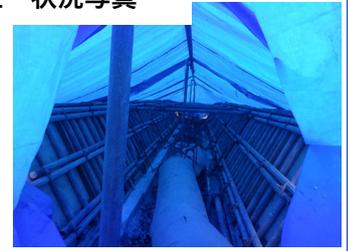
以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

## 【着工前】



## 全面仮囲い・ジェットファーンネスによる給熱養生 状況写真



## 【完成】



## 現場内除雪（機械・人力）状況写真



## 受賞コメント

この度は、輝かしい中南県土整備事務所長賞を頂戴し誠にありがとうございます御座いました。

本工事は昨年秋口から本年春までの約6か月間、まれに見る豪雪の中での施工とはなりなしたが、監督職員のご指導により無事故・無災害で完工出来ました事を心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みとし、今後も社員一丸となり更なる品質・安全・施工管理を含め

技術の向上により一層邁進してまいります。

今後とも関係各位のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



代表取締役  
三上 千春



主任技術者  
相馬 克哉

土木工事部門  
三八県土整備事務所

(5 工事)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	八戸環状線道路改良工事		
受注者名	株式会社田名部組		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負代金額	¥339,515,000（税込）
工期	令和6年1月25日～令和7年3月21日	成績評定点	88点
完成年月日	令和7年3月14日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	白戸 拓磨	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長 L=300.0m 道路改良1式 法面工1式	主任監督員	鳩 祐行
		監督員	山本 凌太

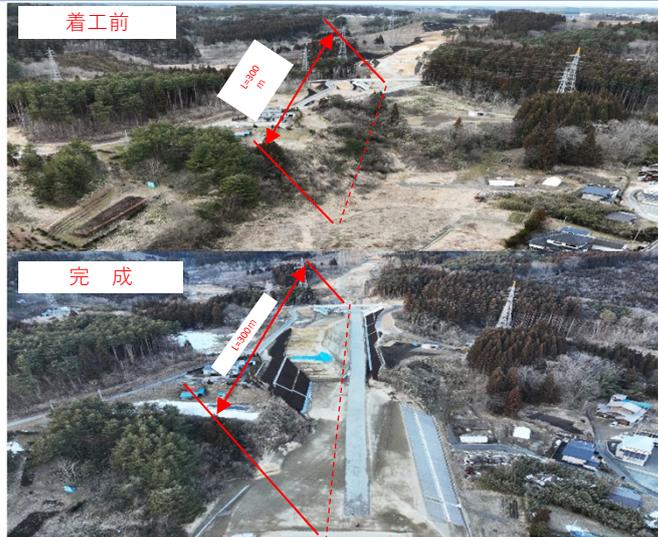
## 推薦理由

本工事は、主要地方道八戸環状線の道路改良事業の一環として天久岱Ⅱ期工区2.5kmのうち、300m区間において道路改良工事（主要工種：道路土工、法面工、排水構造土工）を実施したものである。

当該工事は、現道切替及び隣接工事が複数あり工程調整を図る必要があった。このため、現場の見える化、作業効率向上を図るため、4Dステップ・SYMPHONYplusを導入し、月1回ドローン撮影により現場進捗状況をリアルタイムに発注者へ報告及び連絡協議等で使用し施工性向上に努めた。また、現道切替工事を早期に着手するために地権者との完成イメージ共有としてARを活用し工程短縮の向上に取り組んだ。

地域貢献活動において、青森県知事による現場訪問の機会があり、現場従事者若手技術者による3次元データ、ドローン、AR等を紹介し、実際に体験していただいた。青森県知事の公式動画チャンネル「A-tube」にも取り上げられ、建設業のイメージアップおよび人材確保への貢献に努めた。以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」、「イメージアップおよび先見性等」に該当することから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、本現場へ宮下県知事にご来訪賜りましたこと、また青森県県土整備部優良工事表彰県土整備部長表彰という栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。本工事施工において、地域の皆様をはじめ、発注者・プロジェクトパートナー・関係者各位のご指導ご協力を賜りながら、安全管理と品質確保に努め、無事竣工を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

田名部組は『人と地域社会のために』を企業理念に掲げ、顧客の信頼と満足を得る品質の構築物・サービスを提供できるよう、社員一人一人より一層の技術力向上と品質確保に努めております。

今後もこの受賞を励みに、地域の発展と安全・安心な社会資本整備に貢献できるよう、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行まいりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

16

代表取締役CEO  
田名部 智之土木部 第二事業部  
土木一課 課長補佐  
白戸 拓磨

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事		
受注者名	穂積建設工業株式会社		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負代金額	¥322,905,000(税込)
工期	令和6年5月3日～令和7年2月16日	成績評定点	88点
完成年月日	令和7年1月27日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	石藤 将健	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長 L=165.7m 道路改良1式 擁壁工1式 カバート工1式	主任監督員	鳩 祐行
		監督員	沢目 敬史

## 推薦理由

本工事は、都市計画道路3・3・8白銀市川環状線の一環として八戸市大字尻内町地内において道路改築（函渠工、補強土壁工、道路土工、アスファルト舗装工）を行ったものである。

当該工事では、函渠工施工時に市道尻内河原線を通行止めにする必要があり、地域住民への負担軽減が最大の課題であった。この課題解決のために施工業者からの技術提案として、当初設計の「場所打ち函渠工」を「プレキャスト製品による函渠工構築」へ変更することで、函渠工の施工日数を138日から40日と大幅に短縮することができた。また、当初見込んでいた終日通行止め期間25日間をゼロ日とし、一般車両等が朝夕の通勤時間帯に通行できるなど地域住民への負担を最小限とした。

この提案を採用するにあたり3Dプリンタで作成したミニチュア模型を用いた事前検討の取り組み、工程短縮、安全性の確保（事故・災害ゼロ）や周辺環境へ配慮（苦情発生件数ゼロ件）を達成し工事を完成した。

以上、「工事成績評価点が特に優れているもの」、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果を上げたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



プレキャスト製品による函渠工施工状況



## 受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導頂きました監督職員の皆様と地域住民の皆様の協力に厚く御礼申し上げます。

本工事は施工中の通行止め期間の短縮が課題であり、受注時の提案と通勤時間帯に配慮した施工方法を採用したことで、通行止め期間をゼロ日とすることができました。

このような周辺環境への配慮やICT活用による生産性向上についての取り組みを高く評価いただいたものと思っております。

この受賞を励みに、弊社のテーマである「皆様に喜んでもらえる、良い仕事を」を目指し、更なる技術向上に取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻の程宜しく申し上げます。

代表取締役  
石亀 晶丈監理技術者  
石藤 将健

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道454号交通安全施設整備工事		
受注者名	株式会社村下建設工業		
工事場所	三戸郡新郷村大字戸来地内	請負代金額	90,398,000円
工期	令和6年6月13日～令和7年1月8日	成績評定点	87点
完成年月日	令和6年11月6日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	桜台 清幸	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長L=356.7m 排水構造物工1式、舗装工1式	主任監督員	葛西 孝人
		監督員	藤森 直人

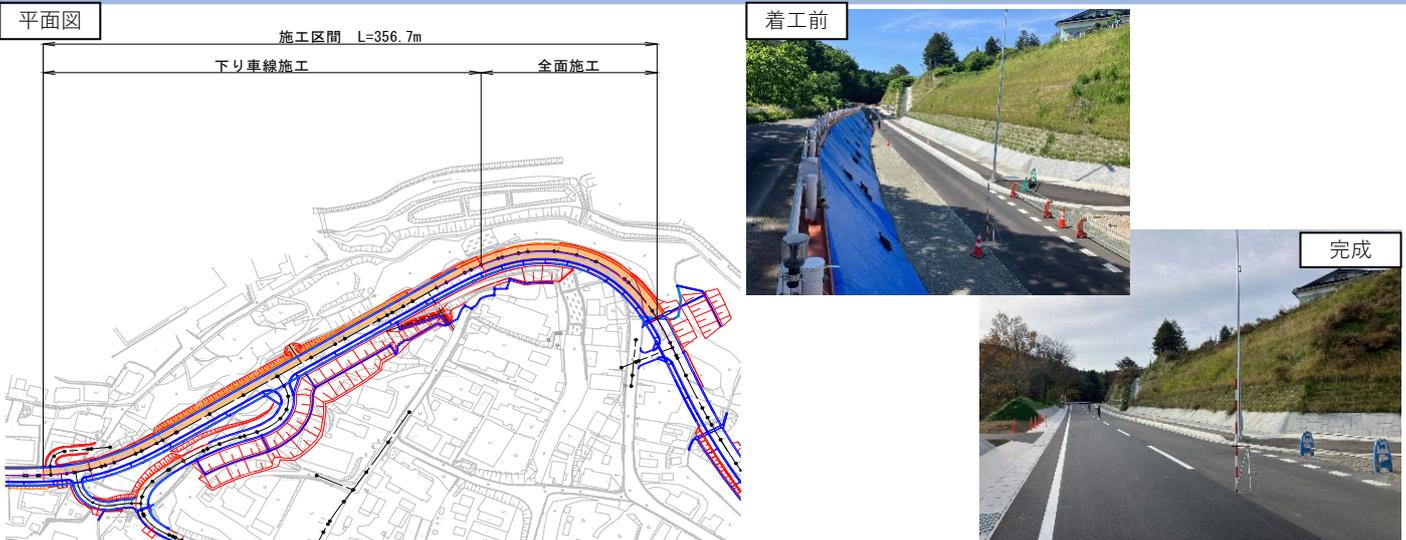
## 推薦理由

本工事は、通学路の交通安全対策として道路幅が狭く急カーブが続き見通しが悪い道路の線形改良を含む歩道の整備を行ったものである。

当該工事は、前回工事で上り車線のみ半断面施工を行い、下り車線との高低差がある形状で車両通行させている状態からの施工となり、自動車及び歩行者への安全配慮と早期完成が求められる工事であった。施工に際しては、道路土工でのICT施工の活用とともに、敷鉄板を使用した迂回路の造成による起点側・終点側それぞれでの同時作業実施により、作業待ちの回避を図ることで、工期を約2ヶ月短縮させて早期の現道開放を図ることができた。また、施工済歩道部との段差解消のための砕石敷設や交通誘導員による歩行者誘導を行ない、事故防止の徹底を図った。地元に対しては、工事内容や規制方法等について、その都度住民への周知を徹底した。その結果、本工事に係る苦情・トラブルも無く無事故で工事を完成させることが出来た。

以上のことを評し、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたりご指導、ご尽力頂きました監督職員の皆様と地域住民の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

本工事は、自動車及び歩行者への安全配慮と早期完成が求められる工事であり、ICT施工の活用や、監督職員並びに関係機関との協力のもと、工期短縮に努めたことを高く評価していただいたと思っております。

この受賞を励みに、今後も一層取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



代表取締役  
村下 政拓



主任技術者  
桜台 清幸

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	馬淵川広域河川改修（関根川原地区）工事		
受注者名	株式会社山田組		
工事場所	三戸郡三戸町大字川守田地内	請負代金額	118,272,000円
工期	令和5年9月29日～令和6年6月30日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年6月28日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	木村 隆志	総括監督員	三橋 八州男
工事内容	施工延長 L=122.5m 法覆護岸工 N=1式	主任監督員	藤森 由美子
		監督員	戸来 啓

## 推薦理由

本工事は、三戸郡三戸町大字川守田地内において、馬淵川水系熊原川の洪水被害を防ぐ河川改修の一環として、大型コンクリートブロック積護岸とパラペット形式の特殊堤を施工した工事である。

本工事は、背後に幅員の狭い町道と民家が密接しているうえ、電柱や架空線も存在するという、極めて厳しい現場条件下での工事であり、さらに、工事期間中も一般車両の通行を確保しつつ、地域住民への騒音・振動への配慮や通行者の安全確保が求められるなど、高度な施工への対応が必要とされた。

これら制約の中、高度な技術力と綿密な計画により、安全管理、工程管理、施工管理のすべてに万全を期し、関係機関との調整や地域住民との丁寧なコミュニケーションを通じて、事故や苦情を一切発生させることなく、工事を円滑かつ確実に完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



着工前



掘削法面崩落防止対策



架空線保護



完成



騒音・振動対策（圧砕機使用）



近隣幼稚園児の現場見学会

## 受賞コメント

この度は、県土整備事務所長表彰という栄えあるご評価を賜り、誠にありがとうございます。公共事業に携わる者として、このような名誉ある賞を頂戴する事は大きな喜びであり、今後の業務に向けた大きな励みとなります。今後とも、技術の研鑽と安全衛生活動により一層努め、地域の発展と住民の皆様の安心につながる施工を目指してまいります。

本工事は、遂行にあたり、日々ご指導くださいました監督職員の皆様、またご理解とご協力をいただいた近隣住民、関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

代表取締役  
山田 幸一監理技術者  
木村 隆志

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

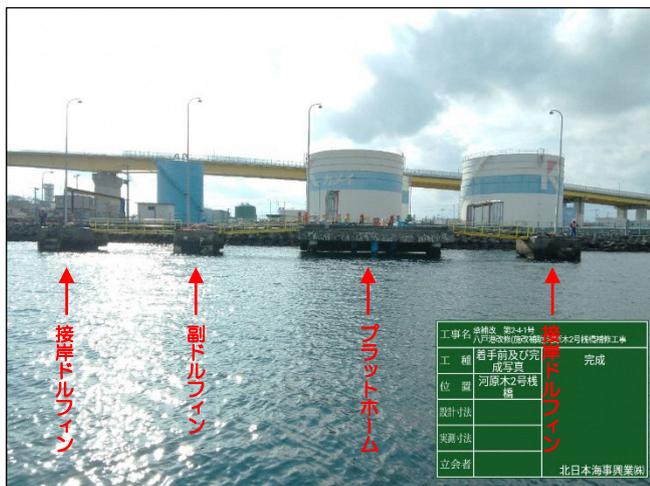
工事名	八戸港改修（施改補助）河原木2号栈橋補修工事		
受注者名	北日本海事興業株式会社		
工事場所	青森県八戸市豊洲地内	請負代金額	82,170,000円
工期	令和6年3月20日～令和7年2月28日	成績評定点	85点
完成年月日	令和7年2月21日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	阿部 真二	総括監督員	鹿内 修
工事内容	鋼板補修工1式、防食工1式、 連絡橋・渡橋補修工1式	主任監督員	寺下 純
		監督員	佐藤 隆昭

## 推薦理由

本工事は、河原木2号栈橋のコンクリート補修、鋼管杭の防食、連絡橋・渡橋の撤去・設置を行う工事である。工事にあたって、サケの遡上期間中の海上・水中作業の工事の制限や、栈橋利用船との作業工程の調整が必要であったため、工事日程の制約が著しく厳しい現場であった。しかし、関係機関との調整を密に行い、夜間作業等も実施して作業時間を確保し、工期内に工事を完了させた。また、石油基地内での作業となるため、火器災害防止対策や海上衝突災害防止対策を定め、社内チェックも効果的に機能しており、安全面も優れていた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



【完成】



潜水士による足場組立



夜間（干潮）作業



栈橋利用に伴う工事制限



栈橋関係者との調整会議

## 受賞コメント

この度は栄誉ある三八県土整備事務所長表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ならびに関係業者の皆様にご心より御礼申し上げます。

本工事は港湾工事特有の制約があり、また栈橋機能を制限せず工事を進める事が求められ、当初より工程管理が大きな課題でありました。工事を進めるにあたり、監督職員の皆様の迅速な協議と対応、変則的な工程に対する協力業者の作業、また都度の連絡調整にご対応いただきました栈橋利用関係者の皆様におかれ、多大なご協力のもと無事完成に至ったものであり、重ねて御礼申し上げます。

今後も地域に根差した企業として、更なる地域の発展に貢献し、この受賞の意味を理解し、社員一同精進してまいります。

代表取締役  
棚原 大輔監理技術者  
阿部 真二

土木工事部門  
西北県土整備事務所

(5 工事)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	五所川原黒石線道路改良工事		
受注者名	齋勝建設株式会社		
工事場所	五所川原市大字七ツ館地内	請負代金額	58,509,000円
工期	令和6年6月1日～令和6年12月25日	成績評定点	89点
完成年月日	令和6年12月20日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	高橋 辰太郎	総括監督員	佐々木 功雄
工事内容	道路土工1式 法面工1式 排水構造物工1式 構造物撤去工1式 舗装工1式 区画線工1式 縁石工1式	主任監督員	工藤 寛之
		監督員	坂上 理紗子

## 推薦理由

本工事は県道五所川原黒石線バイパス工事に伴い、接続する国道101号の交差点を中心に舗装工事を主とした道路改良工事である。当該箇所は片側1車線の交通量の多い幹線道路であり、バイパスの起点となる交差点については約40cm現道の舗装高を上げる必要があるほか、信号機、電柱、地下埋設管の移設等調整事項も多く、交通規制、工程管理、安全管理に特に留意して施工する必要がある。この対策として、交差点部については交通渋滞を避けるため夜間施工とし、規制時間短縮のため、速分解型タックコート「スーパータックゾール(国交省NETIS:TH-140008-VE)」を使用することで養生時間を大幅に短縮したほか、タイヤ付着率が低い特性(従来のタックコートの1/10以下)により周辺環境の保全効果が得られた。

また、現場周辺には小学校があり児童が現場内を通行するため、工事施工前には受発注者合同で学校を訪問し事業の説明と工事期間中における通学、通行時の注意喚起をお願いしたほか、通学時間帯の交通誘導員の配備等、児童の安全確保に努めた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度、青森県県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。

弊社は「みんなで作る 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。

今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、国土強化の一翼を担う建設会社を目指し、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。



代表取締役  
齋藤 彰浩



主任技術者  
高橋 辰太郎

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事		
受注者名	株式会社ストヨネ		
工事場所	西津軽郡鱒ヶ沢町大字東赤石山1号地内	請負代金額	81,642,000円
工期	令和6年3月19日～令和6年12月25日	成績評定点	87点
完成年月日	令和6年12月13日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	石岡 修	総括監督員	細川 敦啓
工事内容	軽量盛土工N=1式 舗装工N=1式 防護柵工N=1式	主任監督員	野呂 徹
		監督員	須藤 航太

## 推薦理由

本工事は、令和4年8月3日発生した大雨により路面排水や地下水が増加し、道路構造体の排水能力を上回ったことにより沢筋に埋設された横断工の閉塞が要因となり道路崩壊した道路の災害復旧工事である。

当該工事における課題は、令和4年、5年の豪雨により甚大な被害を受けた岩崎西目屋弘前線とそれに接続する鱒ヶ沢町道の赤石溪流線を通行することができず、現場までの搬入ルートが中南地域県民局管内からとなり大きな迂回を生じる状況での施工となることや、自然条件及び作業時間の制約とそれに伴う品質確保の工夫、さらに国有保安林に位置すること等から既存貸付範囲内での作業が必要である。

加えて、山側・谷側斜面ともに急峻な地形であり、且つ通信源及び電力源が機能しない現場であったこと、世界自然遺産『白神山地』への来訪者への対応等、関係機関との連絡調整、積極的な検討を行い工期内に完成することができた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

着工前



完成



## 受賞コメント

この度は県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。  
この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、協力会社の皆様のご理解とご協力による賜と心得ております。心よりお礼申し上げます。

建設業界は労働力不足や資材の高騰等、厳しい現状が続いておりますが、技術の研鑽と誠実な施工に努め、皆様のご期待に沿えるよう努力する所存でございます。

今後ともご指導、ご鞭撻をいただくことをお願い申し上げます。

この度は誠にありがとうございました。



代表取締役社長  
須藤 壽



監理技術者  
石岡 修

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道101号橋梁架替（黒崎橋）工事		
受注者名	株式会社三浦建設		
工事場所	西津軽郡深浦町大字轟木地内	請負代金額	159,390,000円
工期	令和5年8月8日～令和6年11月29日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年11月5日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	山崎 正道	総括監督員	細川 敦啓
工事内容	施工数量 N=1式 カルバート工 N=1式 道路土工 N=1式 舗装工 N=1式 石・ブロック積(張)工 N=1式 旧橋撤去工 N=1式	主任監督員	岡田 賢弥
		監督員	横山 悠人

## 推薦理由

本工事は、国道101号（深浦町大字轟木地内）の橋梁を架替する工事であり、経年劣化により損傷していた既設橋梁を現場打ボックスカルバートに更新し、それに伴い石・ブロック積、道路等の復旧を行う工事である。工事場所は日本海に隣接し、冬期間 高波・高潮の影響を受ける環境にあった。また工事場所と日本海の間にはJR軌道があり、近接規制の関係で高波・高潮対策が非常に困難な立地となっていた。さらに黒崎川は水量が多い割に川幅が狭く、水替え等に課題があった。これらの課題に対し、独自の方法により施工を行い、完成したものである。また、海岸に近い現場という状況下で冬の海風による低温対策、塩害対策にも配慮している。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

【着工前】全体写真



【着工前】橋梁



【JR近接部の高潮対策】



【河川増水時のポンプ排水】



【完成】全体写真



【完成】橋梁



【冬期養生時の温度管理】



【通常鉄筋の防錆対策】



## 受賞コメント

この度は優良工事表彰に際し、本工事施工に御指導いただきました監督員の皆様、工事に協力いただいたすべての関係者、そして協力会社様に心からお礼申し上げます。

施工にあたり、会社として重点を置いたのは国道101号本線が隣接していること、冬期間の施工であること、またJR軌道が近いということでした。そのため着手前においてはこれらに関するリスクアセスメントを十分に行い、それについて対策を決定した後、施工フローを守りながら工事を行いました。

これからも建設業が当地域の災害対応や発展のために存在していることを理解し、この表彰を重く受けとめ、企業として持続的に成長していくよう努力していきたいと思っております。

代表取締役  
三浦 聖芝監理技術者  
山崎 正道

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	金木川広域河川改修(加速化対策)工事		
受注者名	株式会社今与建設		
工事場所	五所川原市金木町蒔田地内	請負代金額	94,017,000円
工期	令和6年2月28日～令和6年10月31日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年10月11日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	加賀田 光洋	総括監督員	高田 浩行
工事内容	道路改良1式、コンクリートブロック張工491m <sup>2</sup> 、舗装工976m <sup>2</sup> 、橋梁用防護柵工179m	主任監督員	相坂 鉄治
		監督員	後藤 智生

## 推薦理由

本工事は、金木川広域河川事業に伴い、一級河川金木川を渡河する県道五所川原蒔田線「蒔田橋」について、高水護岸・橋面舗装等を行うものである。

当該工事における課題としては、①設置済みの橋桁下での高水護岸施工、②橋面の調整コンクリート打設時期、③仮設道路と本線の接合部の施工に伴う安全管理などが上げられた。

これらの課題を解消するために、随時施工計画の見直しを行い、施工機械の選定、一般車両および農耕車への通達を堅実に図り、安全かつ早期に道路供用を開始することができた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度、栄えある西北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

ご指導を頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係各位の皆様には、感謝するとともに心より御礼申し上げます。

この受賞を励みに今後も、さらなる施工品質と技術の向上、また安全管理をより徹底し、安心して暮らせる地域の未来づくりに貢献できるよう協力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役  
今 俊順



監理技術者  
加賀田 光洋

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	十川総合流域防災(加速化対策)工事		
受注者名	齋勝建設株式会社		
工事場所	北津軽郡板柳町大字五林平地内	請負代金額	51,183,000円
工期	令和6年3月23日～令和6年10月31日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年10月10日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	千葉 直樹	総括監督員	高田 浩行
工事内容	河道掘削工1式 法覆護岸工1式	主任監督員	三浦 武寿
		監督員	長内 良樹

## 推薦理由

本工事は、北津軽郡板柳町大字五林平地内を流れる1級河川十川の河道を確保し洪水等の災害を防ぐ為に河道掘削(L=155m)を行い又、水流による堤防の浸食を防ぐため低水護岸法面にコンクリートブロック(A=408m<sup>2</sup>)を覆うものである。

当工事は、ICT技術を活用した河道掘削を実施し、生産性・品質向上及び作業従事者の安全性向上に努めた。ICT施工は3次元起工測量～3次元データの納品までのすべての必要なプロセスを自社の機材、技術にて行った。これにより外注した場合に発生しうる測量等の工程調整の必要が無くなり、随時測量が出来ることから作業ロスを軽減することができた。

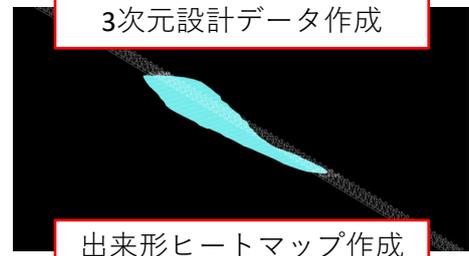
また、当現場にて発注者向けの「ICT活用工事現場研修会」を実施した。研修会では実際に使用している機器、機材、ソフト等の説明、UAV、TLS、ICT建設機械の実演を行った。これにより発注者、受注者ともにICT活用工事に関する知識、意見を共有することができ理解を深める事ができた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



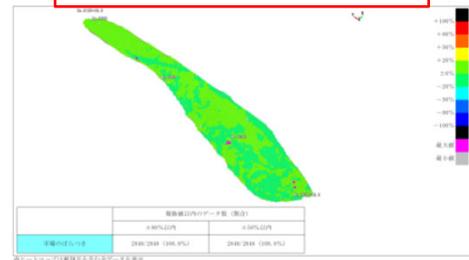
着工前



3次元設計データ作成



完成



出来形ヒートマップ作成

## 受賞コメント

この度、西北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。

弊社は「みんなでつくる 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。

今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、国土強靱化の一翼を担う建設会社を目指し、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。

代表取締役  
齋藤 彰浩主任技術者  
千葉 直樹

土木工事部門  
上北県土整備事務所

(5 工事)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	折茂上北町停車場線橋梁架替（小菩提寺橋）工事		
受注者名	笹倉建設株式会社		
工事場所	上北郡東北町大字大浦地内	請負代金額	50,600,000円
工期	令和5年9月14日～令和6年6月30日	成績評定点	87点
完成年月日	令和6年6月24日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
主任（監理）技術者	笹倉 友行	総括監督員	相馬 良璽
工事内容	カルバート工 N=1式	主任監督員	堀内 俊雄
		監督員	南 将之進

## 推薦理由

本工事は、東北町における折茂上北町停車場線に架かる橋梁（小菩提寺橋）の架替工事であり、経年劣化により損傷していた既設橋梁をプレキャストボックスカルバートに更新する工事である。

本橋梁は農業用水路に架橋しており、管理者による施工時期の制約がある中、施工に支障となる側溝・埋設管の切回しを適切に実施し、工程に支障をきたさないようにした上、冬季施工かつ多種コンクリート構造物があったが、養生温度管理について徹底を図るなど品質管理確保にも努めた。

施工時の迂回路についても水田を借地して設置するため、復旧についても考慮しなければならない現場であったが、土地利用者と現地にて打合せし、復旧方法の要望を聞き取ることで、手戻りなく施工することができた。

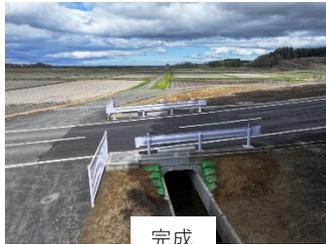
また、橋梁前後の舗装面の補修や仮設ガードレール・クッションドラムの設置など通行車両の安全確保に努めた。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



着工前



完成

調整コンクリート状況  
ジョイント工法採用  
(NETIS)

土地利用者との現地打合せ状況



温度管理状況（おんどとりクラウド）



試掘により埋設管の支障が確認



埋設管切回し状況

## 受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。受賞に当たり、ご指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、ご協力頂きました関係各位の皆様には、心から深く感謝とお礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる施工品質・技術力の向上や改善に一層励み地域社会の発展に貢献できますように努力してまいりますし、今回の受賞に恥じる事のないような企業として今後とも精進してまいります。

代表取締役  
本間 正信主任技術者  
笹倉 友行

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道338号橋梁補修（二又橋）工事		
受注者名	株式会社鳥山土木工業		
工事場所	上北郡六ヶ所村大字尾駸地内	請負代金額	112,398,000円
工期	令和6年3月30日～令和6年12月4日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年11月14日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
主任（監理）技術者	鶴ヶ崎 椿	総括監督員	相馬 良壘
工事内容	舗装工 N=1式 橋梁附属物工 N=1式	主任監督員	堀内 俊雄
		監督員	南 将之進

## 推薦理由

本工事は、六ヶ所村における国道338号に架かる橋梁（二又橋）の補修工事であり、経年劣化により損傷していた舗装と高欄を更新する工事である。

当該路線は7,600台/日を超える交通量があり、そのうちの約20%を大型車が占めている状況の中、片側交互通行にて施工する厳しい条件であったが、橋の3Dモデルを作成し交通規制図を可視化することで、日々の交通規制のスムーズな設置を実現できた。また、アスファルト乳剤に「分解促進型タックコート（スーパータックゾール）」を使用し早期舗設を可能するなど、NETIS登録製品を多数使用し工程の短縮を図り、早期交通開放に努めた。

データ共有クラウドサービスを活用し、社内だけでは無く発注者や下請業者とのデータ共有を行い業務効率化に努めた。工程管理や業務効率化に務めた結果、完全週休2日の達成し地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

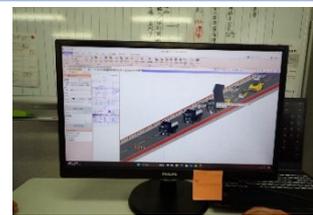
## 工事写真等



着工前



完成



3Dモデルを利用した交通規制図の作成

止水テープ設置状況  
ビタツとL型止水テープ（NETIS）アスファルト乳剤施工状況  
スーパータックゾール（NETIS）表面含浸材塗布状況  
RCガードレール土木用1回塗り（NETIS）

3Dモデルを利用した安全訓練状況

## 受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。本工事施工にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様をはじめ、ご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

本現場は通勤時の交通量が多く作業時間の制限等がありましたが、新技術を積極的に活用し、作業の効率化と工程の短縮により無事に工事を完成させることが出来ました。

今回の受賞を励みとし、施工品質、技術力の向上に一層励み地域社会発展に貢献できますよう努力してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

代表取締役  
鳥山 日出昭監理技術者  
鶴ヶ崎 椿

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道279号舗装新設(南BP)工事		
受注者名	上北建設株式会社		
工事場所	上北郡横浜町字豊栄平地内	請負代金額	333,157,000円
工期	令和6年3月19日～令和7年1月20日	成績評定点	85点
完成年月日	令和7年1月14日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
主任（監理）技術者	才勝 慎也	総括監督員	内海 達也
工事内容	施工延長 904.6m 法面工 1式 舗装工 1式 標識工 1式 照明工 1式	主任監督員	長瀬 雄二
		監督員	嵯峨 幸雄

## 推薦理由

本工事は、下北地方生活圏の中心都市「むつ市」と東北縦貫自動車道八戸線を結び、下北・南部・青森地方生活圏の地域間連携強化、下北地方の産業等の発展を支援する地域高規格道路(下北縦貫道路)の一部として横浜南バイパス工区における路盤工、舗装工、標識工、照明工等の施工を主とする道路改良工事である。

当工事では、受注者よりICT施工の提案があり、路盤工及び舗装工においてICT建機による施工・出来形計測により効率化を図るとともに、小規模土工でもICTを活用し施工をさらに効率化した。また、品質管理や安全衛生関係においてNETIS（新技術情報提供システム）を積極的に活用し、品質管理や安全衛生の向上に努めるとともに、インターンシップの受け入れや建設女子見学会の実施、ICT施工活用セミナーでの事例発表等を通じて、今後の建設業を担う人材育成に関する取り組みを積極的に実施した。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



【着工前】

【鉄筋防錆】  
(NETIS活用)【コンクリート養生】  
(NETIS活用)

【建設女子見学会】



【完成】



【ICT小規模土工】



【インターンシップ】



【ICT事例発表会】

## 受賞コメント

この度は、栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

今回の工事では、ICT技術を活用した生産性向上に加え、建設女子見学会や事例発表などを通じた建設業の人材育成への取り組みをご評価いただき、大変光栄に存じます。

今後もこの受賞を励みとし、社訓である『誠意・創意・熱意』を胸に、社員一同より一層精進してまいります。最後に、ご指導いただきました監督職員の皆様、隣接工事関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

代表取締役社長  
田島 一史監理技術者  
才勝 慎也

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	東北横浜線道路改良工事		
受注者名	附田建設株式会社		
工事場所	上北郡六ヶ所村大字鷹架地内	請負代金額	87,780,000円
工期	令和6年3月30日～令和6年11月4日	成績評定点	83点
完成年月日	令和6年11月1日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
主任（監理）技術者	近藤 直樹	総括監督員	相馬 良璽
工事内容	道路土工1式、法面工1式、排水構造物工1式、舗装工1式	主任監督員	石澤 徹
		監督員	板橋 清人

## 推薦理由

本工事は、主要地方道東北横浜線におけるバイパス（戸鎖バイパス）整備のため、道路改良工を施工したものである。

本工事の施工箇所は、六ヶ所村の戸鎖集落内に位置しており、切土工事が主となることから土砂運搬のダンプトラックが集落内を頻繁に通行するなど、周辺環境への配慮を特に求められる。

このため、生産性を向上させるための施工管理や品質管理に関するきめ細かな技術を積極的に取り入れるとともに、周辺環境への配慮や安全管理に寄与する技術も取り入れることにより、苦情や事故の発生がなく、運行に2日を確保しつつ工期内に工事を完成させた。

以上、「困難な社会的条件を克服して工事を完成」させるとともに「省力化等の創意工夫につとめ、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



完成（起点→終点）



完成（終点→起点）



掘削完了状況（終点側）



舗装完了状況（終点側）

## 受賞コメント

この度は、上北県土整備事務所長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました上北県土整備事務所の皆様、ご協力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる品質の向上、技術力の向上に努め、安全・安心な地域社会の構築に貢献できるよう引き続き精進して参ります。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役  
千田 昇監理技術者  
近藤 直樹

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	赤川広域河川改修工事		
受注者名	株式会社升澤組		
工事場所	上北郡七戸町字二ツ森家ノ後地内	請負代金額	37,191,000円
工期	令和6年9月11日～令和7年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月19日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
主任（監理）技術者	白山 里美	総括監督員	前田 昇
工事内容	旧堤防撤去 1式	主任監督員	伊賀 隆幸
		監督員	川口 知格

## 推薦理由

本工事は、上北郡七戸町二ツ森家ノ後地内の高瀬川水系赤川において、旧堤防の撤去を行う工事である。

施工区間は青い森鉄道との交差部にあたり、一部区間は鉄道橋梁直下に位置する特殊な環境下にあった。大型機械の使用が困難な状況下において、列車の運行に影響の出ないように、安全を最優先して、小型機械による施工や人力施工により、工事を遂行した。また、施工期間が非出水期に限定され、かつ列車通過時には作業を一時中止する必要がある、工程管理上の制約も多い工事であったが、綿密な工程計画等の対応により、工期内に工事を完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



着工前



完成

## 受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本工事は、青い森鉄道の近接工事であることから、工事受注後に協議を開始し、着手までの期間が約3カ月を要し、本作業が真冬の1月からとなりました。

そうした中、無事故無災害で完成できたことは何よりと思っております。

また、近年現場管理から離れていたことも有り、このような表彰を頂けましたこと大変うれしく思います。

代表取締役  
千葉いづみ主任技術者  
白山里美

土木工事部門  
下北県土整備事務所

(5 工事)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	烏沢海岸侵食対策工事		
受注者名	磯沼建設株式会社		
工事場所	むつ市大字関根地内	請負代金額	142,516,000円
工期	令和6年2月28日～令和6年12月20日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年11月27日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
主任（監理）技術者	田中 潔利	総括監督員	谷川 貴信
工事内容	海域堤本体工 施工延長L=74.6m 捨石工N=1式 海岸コンクリートブロック工N=1式	主任監督員	河口 健太郎
		監督員	成田 裕樹

## 推薦理由

本工事は、むつ市大字関根地内の関根漁港から正津川漁港間からなる烏沢海岸において、波浪による災害や海岸の侵食を防ぐため人工リーフL=74.6mの整備を行った。暫定天端幅25mの捨石人工リーフを沖合に25m拡張後、コンクリートブロックで被覆し、完成天端幅が50mになるよう施工したものである。

施工区域周辺の豊富な水産資源への影響を最小限に留めるため、漁期と作業工程の綿密な協議や、施工前にウニ・アワビを施工区域外へ移植するなど、資源の保護に積極的に取り組んだ。また、地元漁協への事前説明会や人工リーフの説明用チラシ、イラスト入りの回覧板を配布する等により、漁業者や地域住民への適切な周知を行った。

加えて、地元高校生の職場体験の受け入れにより、事業に関するより一層のイメージアップを図った。そのほか、地元漁港施設の調査・点検や、地元河川河口部の玉石の撤去等、施工区域周辺の環境保全にも積極的に協力した。

以上、「その他災害関連、技術提案、環境保全、イメージアップ及び先見性等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

【完成：上空】



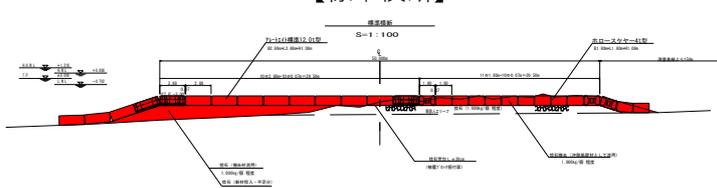
【完成：水中】



【ブロック据付状況】



【標準横断】



## 受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。施工区域は、水産資源が豊富な海域のため、監督職員のご指導と地元漁協の皆様のご理解とご協力を頂きながらの施工でした。ご指導、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとして、今後も安全第一を心に刻み、地域社会に貢献できる企業を目指してまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役  
磯沼 慎一郎監理技術者  
田中 潔利

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事		
受注者名	株式会社熊谷建設工業		
工事場所	むつ市大字田名部地内	請負代金額	98,274,000円
工期	令和5年11月15日～令和6年10月31日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年10月31日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
主任（監理）技術者	高田 周哉	総括監督員	下川原 茂樹
工事内容	道路土工1式 場所打函渠工1基 排水 構造物工1式 構造物撤去工1式 切廻 し道路工1式 舗装工1式	主任監督員	壬生 信一
		監督員	齋藤 皓

## 推薦理由

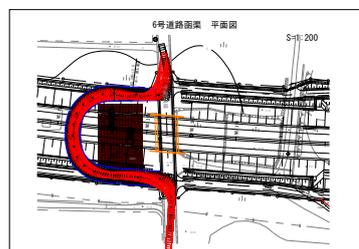
本工事は、下北半島縦貫道路むつ南バイパス工区における、プレロード盛土、道路函渠工の施工を主とする道路改良工事である。

当工事では、むつ南バイパスと既存の市道が立体交差となる道路函渠を施工するため、隣接地を借地し、大型トレーラーの通行も可能とする迂回路を設置する必要があった。しかし、借地が不可能となってしまった。これに対して受注者は道路用地内で大型トレーラーも通行でき、尚且つ、函渠の施工ヤードも確保できる計画を提案した。

また、道路函渠の施工において、鷹工、鉄筋工、型枠工の人手不足が懸念されたため、多大な労力が必要となる高所での資材の移動においてバックホータイプのクローラークレーン（機体重量13.8t 最大定格荷重4.9t）をレンタルして、施工中全期間において揚重作業を行い、省力化と工期短縮を図った。

以上の技術者の積み重ねた経験から生まれる発想と工夫を含め、現場全体を高く評価し「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、下北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

本工事は当初より土地の関係で不測の事態に陥りましたが、下北縦貫道路むつ南バイパス全工区の完成に支障をきたすことが無いように、ご指導を頂きながら迅速かつ綿密に計画し、実践した賜物であります。

今回の受賞を励みとし、これからも地域貢献に尽力し、安心かつ安全な構築物の提供、そして地域の皆様や顧客の「満足」の達成に努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

代表取締役社長  
熊谷 圭之輔主任技術者  
高田 周哉

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事		
受注者名	広田建設株式会社		
工事場所	むつ市大字田名部地内	請負代金額	106,942,000円
工期	令和6年3月13日～令和6年12月20日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年12月12日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
主任（監理）技術者	大館 雅史	総括監督員	下川原 茂樹
工事内容	道路改良工事L=210m 道路土工 下層路盤 排水構造物工	主任監督員	壬生 信一
		監督員	齋藤 皓

## 推薦理由

本工事は、令和7年度に供用開始を予定している下北半島縦貫道路のむつ南バイパス未供用区間L=5.3kmの起点側に位置するむつ東通ICから終点側（野辺地方面）に向かって350m地点の道路改良工事である。

資機材等の運搬にあたり、隣接する他工事の施工区間を通行する必要があるため、受注者間で入念な打合せを実施し、工程の遅れへの影響を最小限としたこと、また、掘削にあたり、地下水位が高く、土砂が水分を含んでいたため、素掘り側溝及び簡易土留を使用して排水処理を行い、所定の掘削面まで掘削し、下層路盤までの施工の品質、安全を確保し、無事に工事を完成させたことで高い評価を得た。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、下北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたり、ご指導くださいました監督職員の皆様、ご協力いただきました関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。

本工事は、地域からの苦情や事故もなく無事工期限内に終わることができ、下北地域に必要な下北半島縦貫道路むつ南バイパスの令和7年度供用開始に向けて大きく貢献できたことを嬉しく感じています。

今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、地域社会の発展に貢献できますよう努力を重ねて参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長  
廣田 忠行



主任技術者  
大館 雅史

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道338号道路災害復旧工事		
受注者名	山内土木株式会社		
工事場所	むつ市川内町板家戸国有林地内	請負代金額	356,323,000円
工期	令和5年4月5日～令和6年12月20日	成績評定点	83点
完成年月日	令和6年12月17日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
主任（監理）技術者	西村 誠	総括監督員	下川原 茂樹
工事内容	法面工1式、擁壁工1式、排水構造物工1式、舗装工1式、防護柵工1式、区画線工1式	主任監督員	瀬川 文彦
		監督員	大間 宥輝

## 推薦理由

本工事は、令和3年に起きた豪雨災害により道路及び法面の崩壊による道路災害復旧工事である。佐井村野平～むつ市脇野沢源藤城を結ぶ、国道338号線(海峡ライン)であったため早期に道路復旧をし、通行止めの解除が必要であった。工事にあたっては、災害の影響により現場の施工条件が厳しく、崩壊等による2次災害が起きないように、現場内には伸縮計、警報装置を設置し、また横断側溝を設置することにより降雨時による雨水等の侵入を防ぐ措置を行い、道路土工、補強土壁工(盛土)作業中は安全管理には特に留意した。また残土処理、材料搬入に使用する運搬路(仮設道路)には敷鉄板に鉄鋼金網(メッシュ)を設置する等工夫をし、滑り止め対策を実施した。その結果、早期の道路復旧と安全の確保ができた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



【着工前】



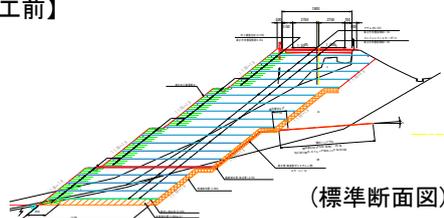
【完成】



【着工前】



【完成】



## 受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに関係各位の皆様には深く感謝と御礼を申し上げます。

本工事は令和3年に起きた豪雨災害により道路及び法面が崩壊したため、補強土壁工(ジオテキスタイル補強土壁)による道路復旧工事であった。現場は災害の影響で条件が悪かったため、伸縮計の設置や、降雨時の現場内侵入水を適切に排除し、2次災害がないように安全面には細心の注意を払い施工した。その結果、工事関係者皆様のご協力により無事故、無災害で無事に工事を完成することができました。

今後もこの受賞を励みとし、更なる品質向上と地域の発展に貢献できるよう、より一層努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

代表取締役社長  
山内 将邦監理技術者  
西村 誠

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

## 工事の概要

工事名	国道338号道路災害防除工事		
受注者名	細川建設株式会社		
工事場所	下北郡佐井村縫道石国有林地内	請負代金額	35,079,000円
工期	令和6年6月19日～令和6年12月10日	成績評定点	83点
完成年月日	令和6年11月21日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
主任（監理）技術者	木部 友彦	総括監督員	下川原 茂樹
工事内容	施工延長 L=51.6 m 法枠工N=1式、鉄筋挿入工N=1式	主任監督員	瀬川 文彦
		監督員	棟方 智輪

## 推薦理由

本工事は、簡易吹付法枠工及び鉄筋挿入工の施工により、道路斜面の安定を図るものである。

また、本路線は、観光地をめぐる目的の利用が多く見込まれる道路であり、通行車両の妨げにならないよう現場内においても信号機、バリケード、カラーコーンなどを配置し、一般車両を優先的に通過させるように努め、周辺環境についても清掃等の活動を積極的に行い、地域に貢献したものである。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

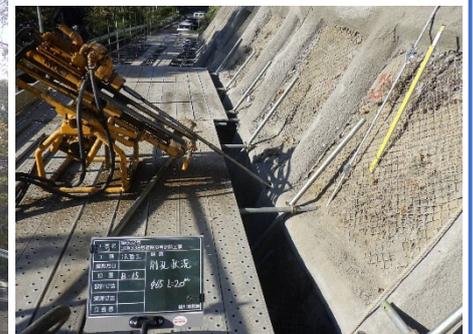
## 工事写真等



着工前



完成



鉄筋挿入工

## 受賞コメント

この度は榮譽ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました、監督職員の皆様やご協力いただいた関係者各位の皆様へ心から感謝とお礼を申し上げます。

この受賞を励みに今後も、さらなる施工品質と技術の向上、また安全管理をより徹底し、安心して暮らせる地域の未来づくりに貢献できるよう努力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

代表取締役  
細川 雅祐主任技術者  
木部 友彦

土木工事部門  
八戸工業用水道管理事務所

( 1 工事 )

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

八戸工業用水道  
管理所長表彰

## 工事の概要

工事名	送水幹線制水弁新設工事		
受注者名	寺下建設株式会社		
工事場所	八戸市石堂三丁目地内	請負代金額	132,660,000
工期	令和5年9月22日～令和6年10月5日	成績評定点	81
完成年月日	令和6年10月4日	推薦公所	八戸工業用水道管理事務所
主任（監理）技術者	荒道 秀一	総括監督員	長谷川 和芳
工事内容	管きょ工 1式	主任監督員	清水目 洋一
		監督員	中川原 賢宣

## 推薦理由

本工事は、八戸工業用水道管理事務所が管理する送水管路のうち、第一送水幹線既設制水弁が経年劣化に伴い開閉機能に支障が生じていることから、制水弁を新設するものである。

施工区間は主要県道八戸百石線の片側2車線の現道上に位置し、大型車両の通行も多く、また付近には商店等が隣接して立ち並んでいる中での施工であった。このことから、警察等関係機関との協議打ち合わせを綿密に実施し、また弁体の製作期間においては覆工板を施工することで車線の規制期間を必要最小限におさえる等、安全に十分配慮したうえで施工した。

以上、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

## 工事完成



## 制水弁設置状況



## 制水弁設置完了



## 規制状況



## 覆工板設置・規制開放状況



## 受賞コメント

この度は、「八戸工業用水道管理事務所長表彰」を賜り誠にありがとうございます。

御指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、工事関係者各位及び一般の方々の御協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、工業用水道のメンテナンスという地域にとって重要なインフラ整備であるとの認識のもとで取り組んで参りました。

また、交通量が多いことから、安全対策等において監督職員の皆様への御指導をいただきながら施工にあたることができましたことに、重ねて御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、今後も品質と技術力の向上を目指して、地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。

代表取締役  
寺下 一之監理技術者  
荒道 秀一

建築工事部門

東青県土整備事務所

八戸工業用水道管理事務所

(2 工事)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	県営住宅（ベイサイド柳川）C棟外壁その他改修工事		
受注者名	北斗建設株式会社		
工事場所	青森市大字柳川1丁目地内	請負代金額	173,085,000円
工期	令和6年2月1日 ～ 令和6年12月27日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年12月27日	推薦公所	青森県東青県土整備事務所
主任（監理）技術者	澤谷 貴紀	総括監督員	工藤 真人
工事内容	外壁改修工事一式 その他改修工事一式	主任監督員	高久 洋介
		監督員	米村 和香子

## 推薦理由

本工事は、青森県県営住宅等長寿命化計画に基づき、県営住宅ベイサイド柳川C棟の外壁の改修を行ったものである。

この建物は、青森ベイブリッジ近くに立地し、竣工1996年のRC造11階建ての共同住宅であり、経年劣化や海風からの影響により、外壁面及びシーリングの劣化が見られた。

改修の工事費が1億7千万円を超える改修工事であり、工事期間は約11か月と長期期間であった。海風による強風が吹く中、高層での外壁改修等において、適切な工事管理が行われた結果、事故なく工事を完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様、改修工事にご協力頂きました関係各位の皆様、並びに地域住民の皆様のご理解とご協力もあり、無事故・無災害で工事を終えられたことを心より感謝申し上げます。

本工事は、自然的、社会的にも過酷な条件下での施工でしたが、関係各位のご協力のもと、工事を完成させることができました。

『確かな技術 心で造る』を会社理念に、今回の表彰を励みとし、社員一同、安全管理の徹底、技術向上に努め、地域社会により一層貢献して参りたいと思います。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役  
平川 五十吉



主任技術者  
澤谷 貴紀

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

八戸工業用水道  
管理所長表彰

## 工事の概要

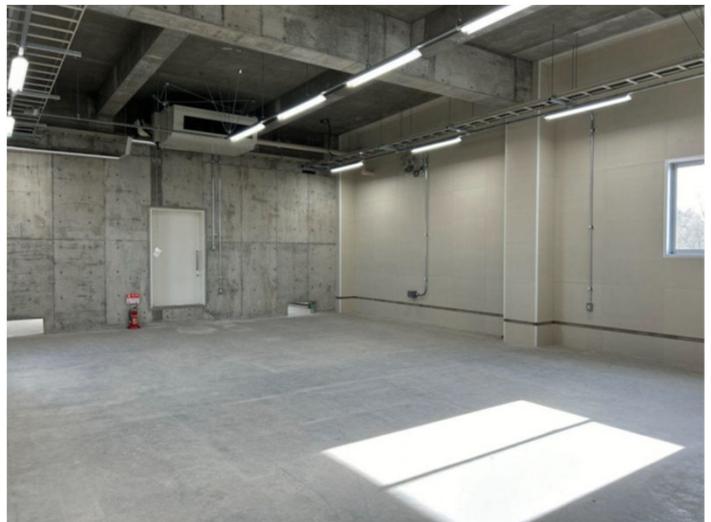
工事名	電気棟新築工事		
受注者名	穂積建設工業株式会社		
工事場所	八戸市大字長苗代地内	請負代金額	157,157,000
工期	令和5年12月21日～令和6年12月6日	成績評定点	84
完成年月日	令和6年12月9日	推薦公所	八戸工業用水道管理事務所
主任（監理）技術者	上町 安宏	総括監督員	長谷川 和芳
工事内容	新築工事 一式	主任監督員	清水目 洋一
		監督員	塚本 倫一人

## 推薦理由

八戸工業用水道の取水および送水電気室内の電気設備が老朽化し、全面的な更新が必要となった。施設を運転しながら更新する必要があり、既設電気室では機器の配置や更新工事のスペースが不足することから電気棟の新築工事を行ったものである。当初、断熱材打込み工法としていたが、受注者が事前に資材メーカーと施工方法について協議する中で、施工中に断熱材表面に水分が付着すると表面がはがれ仕上がりに問題が生じることが予見された。このことから、現場では断熱材を貼った模型をつくり、水の影響を受けた断熱材の状態変化を確認する実験を行い、これらを経て断熱工法を再検討することで屋内の壁面の仕上がりを良好なものとする事ができた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、優良工事表彰を賜りました事はこの上ない喜びであり、関係各位のご指導、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。本工事は、東北地方屈指の臨海型工業地帯へ工業用水を豊富かつ低廉に供給するための工業生産上不可欠な施設の為、特に施工品質の確保及び意匠性にも配慮した建物を提供したいとの思いで、会社・スタッフ・作業員一同、一丸となり、無事故で完成できた事を評価していただいた事を大変光栄に思います。

この賞を励みとして、地域発展・持続可能な未来を次の世代へと繋げられる企業として社会に貢献していきたいと思っております。

代表取締役  
石亀 晶文監理技術者  
上町 安宏